

Moseushi

広報もせうし

12

2024
vol.769

降雪期を前に
妹背牛町内で行われた
冬囲いの様子

目次

2-3P 特集－冬の備え

5-7P フォトコーナー

10P 企画紙面

12P 妹背牛町総合文化祭

4P 功労者表彰・優良従業員

8-9P 情報ひろば

11P information

— 特集 — 冬の備え

～安全で快適に過ごすために～

冬の到来!! 注意する点は?!

本格的な降雪期を前に、豪雪地帯の妹背牛町でも町民の皆様が安心・安全に冬の生活を送るための準備を進めています。その一つが道路の除排雪作業です。生活路線の確保は、雪国の暮らしを支える重要な役割を果たします。

町内では、運行前の点検を終えた車両9台が町道約108^{キロ}の区間で除雪を行います。降雪時は、午前4時に観測地点(町車両センター)の降雪量が10^{センチ}を超えると、市街地と農村地区に除雪車が出動します。さらに、農村地区では、吹雪などで道路の幅が3分の2以上塞がった場合にも除雪作業を行います。

降雪状況によって回数は変わりますが、排雪作業は、市街地が年2〜3回、農村地区が車道の幅を広げる拡幅除雪を年1〜2回計画しています。



《除雪作業にご協力ください》

・ 車道への雪出しはやめましょう

道路の凸凹は道路障害の原因になり、非常に危険です。

・ センターラインを越える場合も

道路のセンターラインを越えて作業する場合がありますのでご注意ください。

・ 路上駐車は禁止です

路上駐車は、除雪作業に支障をきたし、事故の恐れや歩行の障害になります。

・ 道路の適正な利用を

自宅前の路上や車庫の出入口にある障害物は撤去してください。また、道路排水路への投雪は、児童・生徒の安全対策のため、通学時間帯には行わないでください。

・ 除雪車両には近寄らない

作業中は大変危険ですので、除雪車両に近寄らないでください。

・ 除雪後の段差にご注意を

車道と間口に段差ができたり、歩道に雪が残る場合があります。

・ 玄関前の除雪、つららの撤去

皆様の玄関や車庫の前に雪が残ってしまった場合、道路までの除雪にご協力ください。また、歩道に落下する恐れのある屋根の雪やつららを撤去する場合は、2人以上で作業し、命綱を使用してください。

・ そり遊びによる飛び出しは危険

そりやミニスキーなどの雪遊びは、道路への飛び出し事故の原因になります。道路付近の雪山では遊ばないでください。

【お問い合わせ先】

・ 道道

札幌建設管理部 深川出張所 TEL0164-22-1411

・ 町道

妹背牛町役場 建設課 建設グループ TEL0164-34-8582

冬の交通安全運動 (11月13日~22日)

夕暮れ時が早まるこの季節は、歩行者を巻き込む交通事故や雪によるスリップ事故の多発が懸念されます。一人ひとりが交通ルールを守る習慣を身につけましょう。

【重点目標】

- ・ 子どもと高齢者の交通事故防止
- ・ 夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止
- ・ スピードダウンと全席シートベルトの着用
- ・ 自転車の交通ルール遵守の徹底
- ・ 飲酒運転、居眠り運転による交通事故防止



火の用心



秋の火災予防運動（10月15日～31日）の期間中、妹背牛町内では防火パレードが行われました。火防査察では、住宅用火災警報器や消火器の設置、寝具や衣類を防災品に切り替えることを呼びかけるリーフレットが各家庭に配られました。

ストーブ

- ・ストーブの近くに燃えやすい物を置いたり、洗濯物を干したりしない。
- ・燃えやすい物から離れた位置で使用する。

コンロ

- ・火をつけたまま放置、忘れることはしない。
- ・電話などでガスコンロのそばを離れる時は、必ず火を消す。

たばこ

- ・灰皿に吸殻をためるなどの不始末はしない。
- ・寝たばこは、絶対にやめる。

冬休み

妹背牛町内の小・中学校では12月24日（火）から冬休みが始まります。1月15日（水）までの期間中は、クリスマスやお正月などの楽しい行事がいっぱいです。正しい生活習慣と社会のルールを守って、健康的で安全な冬休みを送りましょう。



雪遊びをする時は、写真の学校グラウンドのように、道路に面していない場所で遊びましょう。

- ・除雪で積み上げられた歩道脇の雪山に上らない。
- ・歩道の内側を一列で歩き、視界の悪い雪山脇からの道路横断に気を付ける。
- ・雪庇の落ちる軒下や流水溝など、危険な場所では絶対に遊ばない。
- ・スキー場やカーリングホールなどの公共施設でのルールやマナーを守る。
- ・手洗いやうがいを徹底し、体調管理に気を配る。

体力づくり

10月26日に今季の営業を始めたカーリングホールでは、シニア世代のリーグ戦が始まり、平日の昼間も活気に満ちています。妹背牛町のカーリングは、家に閉じこもりがちな冬場の運動不足の解消に一役買っている人気のスポーツです。

試合が始まると、選手たちの中には早速「暑くなってきた」と息を切らす男性の声も。ブラシで氷の表面をこするスイープの動作は、腕の筋力や心肺機能の向上に期待が持たれています。

競技中は氷のリンクを滑るように、約40mの距離を何度も往復するため、「体幹が鍛えられる」と、愛好者の一人は話します。ストーンを投げる時に、正しい姿勢を意識できることも効果的です。

「氷上のチェス」とも呼ばれるカーリングは仲間と戦略を練りながら、頭脳戦を繰り広げることから、知力と体力の維持・向上にも重宝されています。



妹背牛町功労者表彰

「産業経済」「治安・消防」の分野で地域の発展に貢献され、本年度の公益功労者に選ばれた4人の皆様

※順不同、年齢は表彰当時

公益功労 (産業経済)

たかだ ひでみつ
高田 英実さん (72歳)



商工会の理事25年、副会長6年、監事3年と通算34年にわたり役員として商工振興に尽力。また、北空知青色申告会妹背牛支部長、町街頭放送協会会長を歴任し、地域貢献に大きく寄与されました。

公益功労 (産業経済)

まなべ つよし
真鍋 剛さん (62歳)



商工会の役員として、監事9年、理事9年の計18年間、商工振興に貢献。また、町技能協会の理事、副会長を歴任し、平成20年から現在まで会長として活躍され、社会奉仕活動に尽力されています。

公益功労 (治安・消防)

くにかね こういち
故・國兼 幸一さん
(享年60歳)



妻・優子さん

平成9年4月から令和5年11月までの14期26年の永きにわたり、交通安全指導員として交通安全の推進に尽力。平成28年の交通事故死ゼロ3千日、令和5年の同2千日達成に大きく貢献されました。

公益功労 (治安・消防)

うが い たつのり
鵜飼 辰徳さん (40歳)



平成16年4月の入団以来、20年の永きにわたり、災害などに対して出勤率が非常に高く、率先してその業務に従事しています。また、火災防ぎよの訓練などにも積極的に参加しています。

優良従業員表彰

本年度は町内の5事業所から19人が優良従業員に選ばれました。

令和6年度の受賞者の皆様

30年勤続

三好 智也さん【資源サービス(株)】
長谷川 晃さん【森川鉄工(株)】

20年勤続

山本 信彦さん【青木建設(株)】
西塚 宏明さん【森川鉄工(株)】

15年勤続

米林 和秋さん【青木建設(株)】
山田 昌大さん【北空知自動車整備事業協同組合】
三好智恵美さん【妹背牛運輸(有)】
木下 克子さん【妹背牛運輸(有)】

10年勤続

佐々木進司さん【青木建設(株)】
大野 和彦さん【妹背牛運輸(有)】

5年勤続

村上 貴敬さん【青木建設(株)】
高橋かおるさん【青木建設(株)】
細谷 奈々さん【青木建設(株)】
沼田 裕司さん【青木建設(株)】
和田 光浩さん【青木建設(株)】
横濱 匠希さん【森川鉄工(株)】
清水 拓磨さん【森川鉄工(株)】
石丸 卓身さん【妹背牛運輸(有)】
浦田 龍生さん【妹背牛運輸(有)】

税の書道展 河嶋さんが金賞



田中町長から表彰状を受け取る河嶋さん

令和6年度「税を考える週間」中学生書道展の表彰式が11月12日、妹背牛中学校で行われ、1年生の河嶋来実さんの作品が金賞に選ばれました。

税に関心を持ってもらうための書道展で、同校からは1年生の作品19点のうち8点が入選しました。河嶋さんはバランスの良い4文字の「電子申告」を題材に選び、便利な納税方法について調べてから作品を出品。「とてもうれしいです」と、金賞受賞を喜んでいきます。

自慢の歌声 カラオケ大会で交流



昭和歌謡の名曲で会場を盛り上げるカラオケ大会の参加者

妹背牛町老人クラブ連合会は11月8日、町民会館でカラオケ大会を開き、ステージに立った男女18人が自慢ののどを響かせました。

カラオケを楽しんで健康の維持に役立ててもらおうと、昨年に続いて2回目の開催。審査員を含めて130人が集まった会場は終始、熱気に包まれました。

マイクを握った出場者たちは昭和のヒット曲を中心に自慢の歌声を披露し、会場を盛り上げました。

先生は地域の高齢者 昔遊び体験



高齢者に遊び方を教えてもらいながら、昔遊びを体験する子どもたち

妹背牛小学校は10月22日、特色ある授業を公開する「地域参観日」を開き、1～6年生が地域の人たちと触れ合いました。

この日は学年ごとに、深川警察署のメディア安全教室やベトナム人地域おこし協力隊員によるバンブーダンス体験などが行われました。

このうち2年生は、地元の高齢者に遊び方を教えてもらいながら、昔遊びを体験。おはじきやお手玉、カルタなどの遊びに夢中になっていました。

すまい・ルでボウリングゲーム



園児たちに囲まれながら、ボウリングゲームを楽しむ高齢者

認定こども園妹背牛保育所の3～5歳児の16人が10月9日、生活支援ハウス「すまい・ル」を訪れ、入所するお年寄り12人と一緒にボウリングゲームを楽しみました。

町地域包括支援センターが企画。園児たちはまず、元気いっぱいにお遊戯を披露し、お年寄りを楽しませました。

続いて、空のペットボトルをピンに見立てたボウリングゲームが始まると、ストライクが出るたびに施設内は盛り上がりました。

職場体験 中学生が職業観を養う



グループホーム「べにばら妹背牛」で高齢者とゲームを楽しむ中学生

妹背牛中学校の2年生20人が10月4日、町内の13事業所に分かれ、職場体験をしました。職業観を養うキャリア教育の一環で、生徒たちは将来の進路選択に役立てました。

このうち、グループホーム「べにばら妹背牛」では、生徒2人が入居者と一緒に風船を落とさないように続けるレクリエーションを楽しみました。また、食事や洗濯を手伝ったり、世間話を楽しんだりしながら、介護の仕事に触れました。

神奈川の修学旅行生 住民と百歳体操



地域の高齢者と健康体操を楽しむ生田高の男子生徒（右）

修学旅行で道内に滞在していた神奈川県立生田高校の2年生が10月7日から1泊2日の日程で妹背牛町に宿泊し、農業体験や健康体操を通じて、地域住民と交流を深めました。

運動部に所属する男子生徒4人は初日に大豆の収穫を体験したほか、ライスセンターを見学。翌日、NPO法人「わかち愛もせうし」の「いきいき百歳体操」に参加した前島陽人君（16）は「皆さんの元気な姿に驚きました」と、笑顔で話しました。

スポーツ少年団が交流会



各スポーツ少年団員がチームを組んでドッジボールを楽しんだ交流会

妹背牛町と近隣市町のスポーツ少年団員を対象にした交流会が10月19日、町総合体育館で開かれ、参加した子どもたちがドッジボールを楽しみました。

異なる少年団の交流を目的に開催し、ミニバスケットボール・野球・バドミントン・空手の4団体から約50人が参加。子どもたちは7チームに分かれて、勝負を競いました。

和やかな雰囲気の中、ボールを投げ合う子どもたちの元気な声が体育館に響きました。

感謝の気持ちで手作りポスター

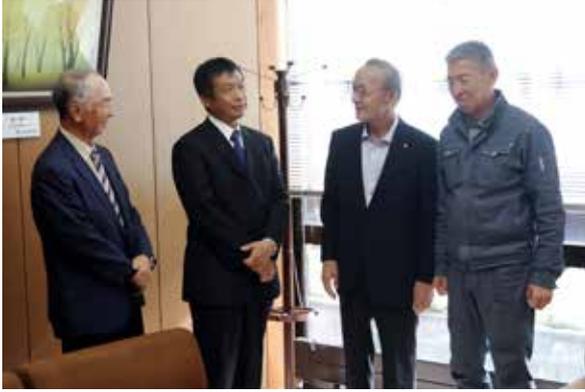


事業所見学のお礼として、小学2年生が手作りした、フレッシュマーケットしんたにのポスター（左）と深川消防署妹背牛支署への感謝状

町を探検する生活科の授業で町内の事業所を見学した妹背牛小2年生の13人が11月5日、手作りのポスターと感謝状にお礼のお手紙を添えて、協力事業所に届けました。

フレッシュマーケットしんたにには、色とりどりの生鮮食品が目を引くポスター、深川消防署妹背牛支署には授業への協力と日ごろから地域の安全を守る消防活動への感謝の気持ちを込めた賞状を贈り、ともに入口付近に掲示されています。

カーリング国際大会の審判員 橋向さん



カーリング国際大会の審判員として、意気込みを語る橋向さん（左から2人目）

カーリング歴約30年の橋向利勝さんが、10月下旬にカナダで開催された国際大会「パンコンチネンタル選手権2024」ディビジョンB男子の競技審判員を務めました。

海外で開かれる国際大会で日本人が審判を務めるのは国内2人目、道内では初めて。10月22日、田中一典町長から激励を受けた橋向さんは「国際大会での経験や人脈を生かし、カーリングのまちを盛り上げていきたいです」と話しました。

青竹踏みで脳と足裏を刺激



滝本さんの動きに合わせて、参加者たちが運動を楽しんだ介護予防教室の様子

町内在住のフィットネスインストラクター・滝本静さんを講師に迎えた介護予防教室「青竹踏みエクササイズ」が10月23日、保健センターで開かれ、参加者13人が足裏を刺激しながら、楽しく体を動かししました。

町地域包括支援センターが主催。気軽に体幹や下半身の筋力を鍛える運動に親しんでもらおうと、青竹踏みを企画しました。認知症予防や血行改善にも効果があるとされ、介護予防教室は今後も開催される予定です。

商工会がお客様謝恩パーティー



演歌ライブで会場を盛り上げる入山さん

妹背牛商工会サービス業部会は10月25日、町民会館で「お客様謝恩パーティー」を開き、大勢の来場者が「歌う看護師」として活躍する入山アキ子さんの演歌ライブを楽しみました。

入山さんは「歌も看護も心から」をモットーに全国の介護施設や病院に出向き、音楽活動を精力的にこなしています。

この日も会場で伸びやかな歌声を披露すると、飲み物を手に演歌を楽しんでいた来場者から大きな拍手が送られました。

地震の対応 妹背牛中で防災教室



避難時に必要な物について発表する生徒

妹背牛中学校は10月21日、地震発生時の対策について考える防災教室を同校体育館で開きました。

教室は、釧路沖を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生した後、「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発表されたことを想定。札幌管区気象台の職員が講師を務めました。

生徒たちは、避難ルートの確認や準備しておく生活用品について意見を出し合った後、各級の代表者が発表しました。

結露やトラッキング現象について

深川消防署妹背牛支署 TEL0164-32-2026

一段と寒さも厳しくなり、本格的な冬がやってきました。冬は外と室内の温度差が大きくなり窓には結露が出来ます。窓の水滴が電極プラグの間に流れ込むことで短絡し、発火する恐れがあります。

また、コンセントと電源プラグの間にほこりが溜まることでトラッキング現象を引き起こす恐れがあります。しっかり対策を行い、火災の多い冬を乗り越えましょう。

窓の結露による火災

窓の水滴はほこりが無くても電極プラグ間に流れ込んだ時点で、短絡し発火に至ります。

トラッキング現象のメカニズム

- ①電源プラグを長時間差し込むことにより電源プラグとコンセントの間に隙間ができる。
- ②隙間にほこりが溜まる。
- ③ほこりは空気中の湿気により電気を通しやすくなり放電を繰り返すことにより短絡し発火に至る。

結露やトラッキング現象の対策方法

- ・窓の水滴が流れないように梱包等に使われる気泡緩衝材（プチプチ）や、窓専用の断熱シートを貼る。
- ・使用後は、コンセントから電源プラグを抜いておく。
- ・大掃除などの時に、コンセントや電源プラグをチェックし、きれいにしておく。
- ・コンセントプラグカバー等をつけて、ほこりが入らないようにする。

令和6年度 自衛官候補生の募集案内

自衛隊旭川地方協力本部 旭川地区隊
TEL 0166-55-0100

資格	日本国籍を有し、採用予定月の1日現在 18歳以上 33歳未満の男女
受付期間	年間を通じて受付を行っております。

試験期日	12月15日～16日、1月19日～20日のいずれか1日
試験会場	陸上自衛隊旭川駐屯地（旭川市春光町）

北海道・三陸沖後発地震注意情報

今年8月、「南海トラフ地震臨時情報」が初めて発表されました。

北海道では、大きな津波を伴う日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の発生が切迫しています。この巨大地震の発生が想定される領域やその周辺でマグニチュード7以上の地震が発生し、その地震に続いて大きな地震が発生する可能性が普段より高まっている際に「北海道・三陸沖後発地震注意情報」を発表します。

この情報は事前の避難を呼びかけるものではありません。落ち着いて、家具の固定や非常食の確認といった地震への備えの再確認と、外に出られる服装でお休みいただくなど津波からすぐに逃げる準備をしてください。

【問い合わせ先】

札幌管区気象台 地震火山課 TEL011-611-6125

拉致に関する情報提供のお願い

毎年12月10日から16日まで、政府は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」を設け、拉致問題について広報活動を実施しています。

拉致問題の解決をはじめとする、北朝鮮による人権侵害問題への関心と認識を深めていくことが大切です。

拉致に関する情報をお持ちの方は、どんな些細なことでも構いませんので、深川警察署まで連絡をお願いします。

【問い合わせ先】 深川警察署（TEL0164-23-0110）

化学物質規制の見直しについて

国内で取り扱われている化学物質の中には、危険性や有害性を持つ物質が多くあるため、労働者が安全に働けるように化学物質規制があります。

労働安全衛生法関係法令の改正により、令和6年4月から職場での化学物質規制が大きく見直しとなっています。詳しくは、労働安全衛生総合研究所ホームページをご覧ください。



研究所 HP
QRコード

建設業退職金共済制度

6つの特長

- 国の制度で安全確保
- 経営事項調査で安心
- 年金の一部免除
- 給金は税金課税
- 退職時は企業給を併用して計算
- 電子申請方式で手続き簡単

(社) 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部

TEL 03-6731-2866

検索 建設共

免除されていた 国民年金保険料の追納をおすすめします！

追納とは、学生納付特例や年金保険料の免除（※1）または納付猶予を受けた期間から10年以内（※2）であれば保険料をさかのぼって納めることができる制度です。免除されていた分は年金額に反映されない（例外もある）ので、将来受け取る年金額を少しでも増やすためにも、追納することをお勧めします。

ただし、学生納付特例や年金保険料の免除または納付猶予を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に保険料を追納する場合には、承認を受けた当時の保険料額に経過期間に応じた加算額が上乘せされます。

（※1）一部免除の場合は、一部保険料を納付期限内に納付済である必要があります。

（※2）例えば、免除を受けた月が平成26年（2014年）10月分であれば、令和6年（2024年）10月末まで追納が可能です。

追納する場合の申請方法や申請書等については、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、砂川年金事務所（TEL0125-52-3892）にお問合せください。

あなたの年金 簡単便利な「ねんきんネット」で！

「ねんきんネット」とは、お客様がパソコンやスマートフォン等で、ご自身の年金情報を手軽に確認できるサービスです。

ご自身の年金記録の確認、将来の年金見込額の試算、電子版「ねんきん定期便」の閲覧、国民年金保険料控除証明書などの再交付申請や国民年金保険料免除・納付猶予申請などの届書を簡単に作成・印刷ができます。

登録方法や操作にお困りの場合は、日本年金機構ホームページに、「ねんきんネット」に関するよくあるお問い合わせに自動でお答えする「ねんきんネット相談チャット」を開設して、24時間対応しています。

日本年金機構ホームページのトップ画面（相談チャット総合窓口）からアクセスいただくか、専用番号（TEL0570-058-555）にお問合せください。

飲酒運転をなくそう！

妹背牛駐在所 TEL0164-32-2052

1 飲酒の会場に車で行かない

基本的には飲酒をする予定の場所に車で行くのはやめましょう。代行を使う予定でも、混んでいたりして結局運転する者も多くいます。

2 飲んでいる人に運転させない

飲酒している人が運転する車に乗る、車を貸す、車を運転するつもりの人にお酒を提供する、全て違反です。飲酒運転をしようとしている人、している人がいたら必ず通報してください。

3 二日酔いも飲酒運転

車に乗る前日は深酒は絶対にダメです。翌日の予定もよく考えて飲酒しましょう。

4 自転車に乗っても違反です

道路交通法が改正になり、自転車の酒気帯び運転も処罰の対象となります。「飲んでも自転車ならいいだろう」の時代はとっくに終わっています。



暴風雪への備え

【問い合わせ先】札幌管区気象台天気相談所 TEL (011) 611-0170

暴風雪は、発達した低気圧が北海道付近を通過するときや、強い冬型の気圧配置のときに発生し、猛吹雪による視界不良や吹き溜まりによって、車が立ち往生して埋もれてしまうなど重大な交通障害が起きる危険性があります。

車が立ち往生して埋もれてしまった場合には、マフラーが雪で詰まり一酸化炭素中毒を起こしてしまう危険性があります。また、暴風雪時には外出を控えることが基本ですが、着雪や強風により電線が切れて停電が発生し、照明や暖房器具が使えなくなるといったおそれもありますので、停電に備えた準備も必要です。

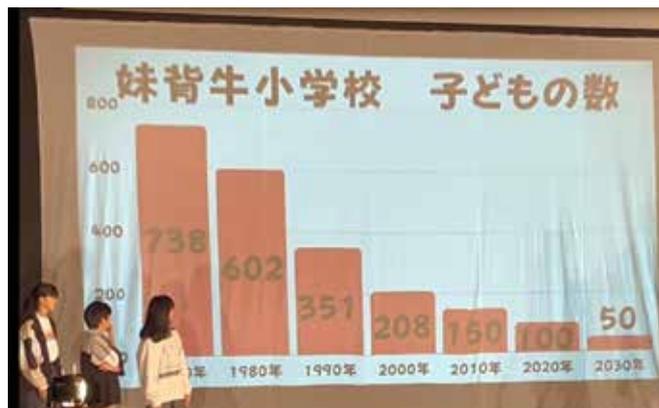
気象台では、暴風雪によって重大な災害が発生するおそれがあると予想した場合に「暴風雪警報」を発表し、警戒を呼びかけています。特に、気象情報で「数年に一度の猛ふぶき」「外出は控えてください」と呼びかけた場合は、厳重な警戒が必要です。暴風雪の被害にあわないよう日頃から備えるとともに、悪天が予想されている場合は、気象庁ホームページや携帯電話アプリ、テレビ、ラジオなどで雪の状況や最新の気象情報を確認しましょう。



リーフレットのダウンロードはこちら→



妹背牛小6年生が「未来への提言」 学習発表会で



少子化が進む妹背牛の未来やまちづくりについて、自分たちの考えを発表した6年生

妹背牛町の課題について学んできた小学6年生が10月12日、未来のまちづくりに向けた自分たちの考えを学習発表会で披露し、保護者や地域住民、教育関係者の注目を集めました。



授業「未来への提言」

地域課題をテーマにした授業は、理事者らに一般質問する子ども議会の開催にまで発展し、まちづくりについて考えてきた子どもたちの理解をさらに深めました。

上記2枚の写真は、学習の成果をまとめた学習発表会のステージでお披露目した看板デザイン。牛と温泉をモチーフに画像生成AIで作成したイラストで、統一感を持たせました。

6年生10人は、社会科と総合的な学習の時間で、地域課題について勉強。魅力あるまちづくりに向けたアイデアを出し合い、9月の子ども議会で発表しました。学習発表会の演目「未来への提言」は、5年後の小学校を舞台に、妹背牛の未来を変えるため、子どもたちが町長に話を聞きに行くというストーリー。一連の学習成果をまとめ、議会答弁の映像とともに劇中で報告しました。妹背牛をPRする看板の設置を提案した子どもたちは、町の魅力をシンプルに伝えた自作の看板デザインをお披露目。最後に、「都会のような華やかさだけでなく、田舎の良さを生かしたまちづくりも大切」などと授業内容を総括すると、大きな拍手が送られました。

となりの外国人

担当：グエン・カン・リン

ベトナム人の地域おこし協力隊員が町内の外国人を紹介する企画です。

今月号では、ベトナム人技能実習生の家庭菜園について紹介します。セロリやツルムラサキ、ヨウサイなど、たくさんの野菜があり、同じ家に住むみんなと一緒に育てています。

これは妹背牛町に住んでいる技能実習生の楽しみの一つです。ベトナムの田舎で生まれ育ち、数年間軍隊にいたグエン・ゴック・ドゥックさん(23)は、自給自足の生活を送り、野菜作りの経験が豊富。今回の家庭菜園について、インタビューさせていただきました。

「雪解けから約1カ月半後、5人で土地を耕し、スーパーで買った種をまきました。10月末までに全ての野菜を収穫します」とドゥックさん。

ベトナムにも分かち合いの精神があり、全部の野菜を食べられない時は、ほかのベトナム人に新鮮な野菜を配って、喜ばれています。

ドゥックさんは妹背牛町で暮らして2年目。

「最初の1年間は、あいさつの仕方や新しい生活に適応しなければならぬことがたくさんあり、大変でしたが、とても充実していました。この安らかな町での新しい経験は、自立心を高めます。もっと自立して、いい大人になって、家族の面倒を見ようと思っています」と話しました。



家庭菜園の野菜を収穫するドゥックさん

イベント情報

12/15 ▶▶▶ 1/14

妹背牛診療所 TEL32-2475

休診日 日・祝日、第1・3土曜日

午後休診 第2・4水曜日と土曜日

12/20 はりハビリ休み

12/30 ~ 1/3 は臨時休診

イベント内容	日程（祝日除）	時間	場所
ふまねっと運動講座	毎週水曜日 年末年始はお休み	13:30 ~	わかち愛 もせうしひろば
ほっと茶屋	毎週金曜日 年末年始はお休み	10:00 ~	
社協フィットネス	1月8日（水）	10:00 ~	老人福祉センター
サーキットトレーニング	毎週木曜日 12/26、1/2はお休み	13:30 ~	保健センター
男の料理教室	12月17日（火）	10:00 ~	
離乳食教室	12月19日（木）	10:30 ~	
二十歳を祝う会	1月12日（日）	14:00 ~	町民会館

深川医師会
休日当番表



12月	1日	8日	15日	22日	29日~31日
当番 医院	深川市立病院 6条6番1号 0164-22-1101	深川市立病院 6条6番1号 0164-22-1101 《担当医院》 津田こども クリニック	深川市立病院 6条6番1号 0164-22-1101 《担当医院》 深川第一病院	深川市立病院 6条6番1号 0164-22-1101 《担当医院》 町立沼田厚生 クリニック	深川市立病院 6条6番1号 0164-22-1101

広報紙のデジタル
版はこちらから！



妹背牛町 HP



Facebook



Instagram

妹背牛町社会福祉協議会に寄付 ご厚志ありがとうございました

吉澤 良二 様 (1区)

故母 吉澤 ミドリ 氏 死去に際して

大町 幸代 様 (8区)

故夫 大町 一郎 氏 死去に際して

田中 禮子 様 (1区)

故弟 田中 保次 氏 死去に際して

まちのデータ

11月1日現在
()内は前月比

人口	2,582人	(-4)
男性	1,223人	(-3)
女性	1,359人	(-1)
世帯	1,362世帯	(-1)

今年も残すところあと1カ月となりました。雪遊びにはしゃぐ子どもたちも、毎日の除雪にうんざりする大人の皆さんにとっても、雪国らしい季節の到来です。

今月号では、冬の備えとして、除雪車両の運行体制や火器の取り扱い、雪道の危険箇所などをご紹介しました。雪山の死角や凍結路面に起因する雪害の恐ろしさはありますが、この時期はクリスマスや忘年会といった外出をすることが楽しくなるイベントが目白押しです。

大半の企業でボーナス支給日と重なる12月は年末商戦も激しくなるため、財布のひもが緩む心の浮かれにも気を付けたいですね。

広報担当 芳形 吾一

編集後記



ユニバーサルデザイン (UD) の考え方に基づき、より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォント (字体) を採用しています。



芸能発表

鎌倉牛町総合文化祭



作品展示